

会 議 議 事 録

会 議 名	第2回 学校関係者評価委員会		専門学校 東京工科自動車大学校世田谷校
開催日時	平成26年11月5日(水) 17時 ～ 19時		
会 場	東京工科自動車大学校世田谷校 402 教室		
出席者 11 名	委員	7 名	井組 浩紀、植平 誠、山森 敦 谷川 潮、森田 隆、高山 雅光、小野 宗憲
	事務局	4 名	小林 完、澁谷 健、菅井 充、戸辺 武
欠席者 0 名	委員：		
会 議 録	1. 事務局代表者挨拶 2. 委員の紹介 3. 議長選出 事務局より井組氏を推薦し、全会一致で承認された。以後進行は議長による。 4. 前回議事録の確認 事務局澁谷より前回内容の概要説明がなされ、その後審議を行った 審議結果： 内容に特に異議はなく、全委員の承認を得た 5. 議事 第一号議案：公開情報更新について 事務局小林より学園情報の公開作業スケジュール、HP 画面の説明がなされ、その後審議を行った 審議結果： 特に異議なく、全委員の承認を得た 第二号議案：H26 年度事業計画進捗状況について 事務局小林より、現状の退学者数、就職内定率、資格取得状況ならびに企業連携状況、地域貢献活動について報告がなされ、その後審議を行った 審議事項： 1. 退学率 馴染めない学生への対応として、他分野への転科等は可能か？ →国交省規定の制約により現実化は困難 長距離通学が退学の理由となっているか？ →殆ど無く、むしろ自覚があり出席状況は良好と言える。 →単身上京者の生活の乱れから来るケースはあるがこれも稀である。		

	2. 資格取得 中古自動車査定士の受験は1年次より行ったらどうか？ →試験の実施時期が入学後間もなく、適切ではない 損害保険募集人資格は販社ではニーズが高い。ぜひ取らせて欲しい →試験制度の改定により難易度が上がっているが、取得向上に努める 3. 企業連携実習 4年生インターンシップはカリキュラム上実施時期が遅くなるのはやむを得ないが、もっと早い時期に職業観を醸成させるための企業実習を行うべきではないか？一週間程度なら企業も負担はあまりない →学校としても必要性を感じている。次年度への課題としたい 審議結果： 以上の意見を踏まえ、学校はこの内容を整理し、今後の改善課題として取り組むことで全委員の承認を得た。 第三号議案：自己評価報告書提出手順の適正化について 事務局小林より、これまで年度毎の自己評価報告書を官庁に提出する際、事前に学校関係者評価委員会の承認を得ていない事実があり、これを適正化するための手段として、報告書が完成した時点[3月]で委員長の検閲を受けること。またこの際の承認権を委員長に一任していただくことの提案がなされた 審議結果：全委員の承認が得られた 以上で全ての審議が終了した。また、本年度の本会所定の活動は今回で終了となり、本年度末を以って委員の委託期間も終了となる事から、事務局小林よりこれまでのご協力への感謝の辞と、次年度以降も是非とも継続してご協力を賜りたい旨を伝え、閉会となった。 以上
--	---

会議風景



平成 26 年度

第 2 回 学校関係者評価 結果

（学校関係者評価委員会実施日：平成 26 年 11 月 4 日）



学校法人 小山学園
専門学校東京工科自動車大学校世田谷校

1. はじめに

本校の平成 26 年度第 2 回目の学校関係者評価は、平成 26 年 11 月 4 日に開催された学校関係者評価委員会で承認され、平成 25 年度自己評価報告書内容に準じるものとされました。この事について、以下に結果をまとめます。

大項目	平成 25 年度 自己評価	第 2 回学校関係者評価
基準 1 教育理念・目的・ 育成人材像	3.8/4.0	小山学園の教育理念や目的、育成人材像の重要性に関しては、教職員に十分に浸透しており、その実践においてもおおむね満足できる取り組みがなされている。また、各学科の教育目標、育成人材像を正しく方向付けるための一連のプロセスにおいても適切に構築されている。 一方、環境の変化に対応するための将来構想に関しては、今後も社会等の動きを見極めて柔軟に対応する必要がある。
基準 2 学校運営	3.4/4.0	学校運営方針や事業計画については明確に定められており、設置法人や学校そのものの運営に関しても寄付行為や規定類により適切に運営されている。一方、専門学校教育を取り巻く環境は日々変化しており、柔軟性かつ迅速に対応できる体制を整える必要がある。
基準 3 教育活動	3.9/4.0	教育目標の設定や成績評価の仕組み、教員組織等はおおむね満足できる水準に達している。特に教育方法や評価に関しては組織的に取り組んでおり教育の質保証に関しても、コマシラバスや授業シート等の独自の取り組みもあり評価できる。 今後の課題としては、自動車産業の技術革新や業態の変化に対し、産業界の人材ニーズがさらに高い教育の質を望むばかりではなく、内容も変化することも考えられるため、教育課程の編成に関しさらに研究を続けるとともに、優れた資質を有する教員を確保すること努力が必要である。
基準 4 学修成果	3.3/4.0	就職については、自動車業界の幅広い分野から求人があり、学習成果が業界のニーズに結び付いていることが窺える。また、早期内定や高い就職率など満足できる水準に達していると考えられる。資格・免許取得率の向上に関しては、現状に留まることなく、さらに高い目標を目指しさらなる施策を講じることを期待する。また、卒業生の動向調査については十分に実施されているとはいえないため、今後は組織として体制を整えていく必要がある。
基準 5 学生支援	3.3/4.0	就職支援や保護者との連携についてはおおむね満足できる水準に達している。一方で、毎年僅かながら退学者が発生しており、人間性を含む対応力強化、解決策の共有などについて、なお一層低減に努力する必要がある。また、カウンセリングに対する現状の対応策について、質問があり次年度の向けて対応策を計画するとしている。
基準 6 教育環境	3.7/4.0	施設・設備・教育用具等は、おおむね満足できる水準に達している。また、学外実習・インターンシップ・海外研修等への取り組みに関しても、おおむね満足できる水準に達している。一方、防災面に関しては、施設面での問題は無いが、緊急時の避難を想定した訓練および連絡体制などにおいては、さらに備えを充実することを検討すべきである。
基準 7 学生の募集と受入れ	3.5/4.0	学生募集活動に関しては、コンプライアンス上は適切な運営が行なわれている。 一方で、入学定員は充足できていないことから、上記に掲げた優れた教育活動やその成果などの情報発信提供方法を改善していく必要がある。
基準 8 財務	3.6/4.0	財務に関しては、財務基盤、予算収支計画、監査の各項目に関して問題ない。なお、財務情報の公開に関しては、第 2 回学校関係者評価委員会までに実現することを確認した。
基準 9 法令等の遵守	3.1/4.0	法令等の遵守に関しては、法令遵守、個人情報保護、学校評価の各項目に関して問題ない。教育情報の公開に関しては、第 2 回学校関係者評価委員会までに実現することを確認した。
基準 10 社会貢献・地域貢献	3.5/4.0	学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献については、地元の町内会の活動、および地域の子供たちを対象とした行事へのスタッフなど、高齢化する地元社会において若い学生の参加が非常に感謝されている。また、地元中学生や修学旅行生に対する体験授業等の実施など積極的に実施している。 これらの積極的な取り組みについて、一定の評価ができる。

以上

H26年度学校関係者評価委員の評価書

※ 学校関係者の評価については、拡大項目毎、良または否を○で囲んでください。

委員の署名

基準NO.	大項目	中項目	小項目	H26 大項目 平均点	井組 委員	谷川 委員	小野 委員	森田 委員	高山 委員	権平 委員	山森 委員	
基準1	教育理念・目的・ 育人人材像	点検中項目[1-1]理念・目的・育人人材像	1-1-1 理念・目的・育人人材像は、定められているか	3.8	良	否	良	否	良	否	良	否
			1-1-2 育人人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか									
			1-1-3 理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか									
			1-1-4 社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか									
基準2	学校運営	点検中項目[2-2]運営方針	2-2-1 理念等に沿った運営方針を定めているか	3.4	良	否	良	否	良	否	良	否
		点検中項目[1-1]理念・目的・育人人材像	2-3-1 理念等を達成するための事業計画を定めているか									
		点検中項目[2-4]運営組織	2-4-1 設置法人の組織運営を適切に行っているか									
			2-4-2 学校運営のための組織を整備しているか									
		点検中項目[2-5]人事・給与と制度	2-5-1 人事・給与に関する制度を整備しているか									
		点検中項目[2-6]意思決定システム	2-6-1 意思決定システムを整備しているか									
		点検中項目[2-7]情報システム	2-7-1 情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか									
基準3	教育活動	点検中項目[3-8]目標の設定	3-8-1 理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	3.9	良	否	良	否	良	否	良	否
			3-8-2 学科毎に修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか									
			3-9-1 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか									
		点検中項目[3-9]教育方法・評価等	3-9-2 教育課程について、外部の意見を反映しているか									
			3-9-3 キャリア教育を実施しているか									
			3-9-4 授業評価を実施しているか									
		点検中項目[3-10]成績評価・単位認定等	3-10-1 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか									
			3-10-2 作品及び技術等の発表における成果を把握しているか									
		点検中項目[3-11]資格・免許の取得の指導体制	3-11-1 目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか									
			3-11-2 資格・免許取得の指導体制はあるか									
		点検中項目[3-12]教員・教員組織	3-12-1 資格・要件を備えた教員を確保しているか									
			3-12-2 教員の資質向上への取組を行っているか									
			3-12-3 教員の組織体制を整備しているか									
基準4	学修成果	点検中項目[4-13]就職率	4-13-1 就職率の向上が図られているか	3.3	良	否	良	否	良	否	良	否
		点検中項目[4-14]資格・免許の取得率	4-14-1 資格・免許取得率の向上が図られているか									
		点検中項目[4-15]卒業生の社会的評価	4-15-1 卒業生の社会的評価を把握しているか									
基準5	学生支援	点検中項目[5-16]就職等進路	5-16-1 就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	3.3	良	否	良	否	良	否	良	否
		点検中項目[5-17]中途退学への対応	5-17-1 退学率の低減が図られているか									
		点検中項目[5-18]学生相談	5-18-1 学生相談に関する体制を整備しているか									
			5-18-2 留学生に対する相談体制を整備しているか									
		点検中項目[5-19]学生生活	5-19-1 学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか									
			5-19-2 学生の健康管理を行う体制を整備しているか									
			5-19-3 学生寮の設置などの生活環境支援体制を整備しているか									
			5-19-4 課外活動に対する支援体制を整備しているか									
		点検中項目[5-20]保護者との連携	5-20-1 保護者との連携体制を構築しているか									
			5-21-1 卒業生への支援体制を整備しているか									
		点検中項目[5-21]卒業生・社会人	5-21-2 産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか									
			5-21-3 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか									
基準6	教育環境	点検中項目[6-22]施設・設備等	6-22-1 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	3.7	良	否	良	否	良	否	良	否
		点検中項目[6-23]学外実習・インターンシップ等	6-23-1 学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか									
		点検中項目[6-24]防災・安全管理	6-24-1 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか									
			6-24-2 学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか									
基準7	学生の募集 と受入れ	点検中項目[7-25]学生募集活動	7-25-1 高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか	3.5	良	否	良	否	良	否	良	否
			7-25-2 学生募集活動を適切、かつ、効果的に行っているか									
		点検中項目[7-26]入学選考	7-26-1 入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか									
			7-26-2 入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか									
		点検中項目[7-27]学納金	7-27-1 経費内容に対応し、学納金を算定しているか									
7-27-2 入学辞退者に対し授業料等について適正な取扱いを行っているか												
基準8	財務	点検中項目[8-28]財務基盤	8-28-1 学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	3.6	良	否	良	否	良	否	良	否
			8-28-2 学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか									
		点検中項目[8-29]予算・収支計画	8-29-1 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか									
			8-29-2 予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか									
		点検中項目[8-30]監査	8-30-1 私立学校法及び寄附行為に基づき適切に監査を実施しているか									
		点検中項目[8-31]財務情報の公開	8-31-1 私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか									
基準9	法令等の遵守	点検中項目[9-32]関係法令、設置基準等の遵守	9-32-1 法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	3.1	良	否	良	否	良	否	良	否
		点検中項目[9-33]個人情報保護	9-33-1 学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか									
		点検中項目[9-34]学校評価	9-34-1 自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか									
			9-34-2 自己評価結果を公表しているか									
			9-34-3 学校関係者評価の実施体制を整備し、評価を行っているか									
			9-34-4 学校関係者評価結果を公表しているか									
		点検中項目[9-35]教育情報の公開	9-35-1 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか									
		基準10	社会貢献・ 地域貢献									
	10-36-2 国際交流に取り組んでいるか											
点検中項目[10-37]ボランティア活動	10-37-1 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか											